

Voice Of Customer **お客さまの声**

高圧ガス安全講習会風景

安全で快適な環境整備に向け、効果的な講習を

国立大学法人京都大学
環境安全保健機構 安全管理部門 安全科学センター
准教授 松井 康人 氏



松井 康人 氏

京都大学の環境安全保健機構は、環境と健康に配慮した安全で安心な教育、研究、医療活動の場の管理に取り組んでいます。その中に位置する安全科学センターでは、教職員と学生の安全対策や法令対応を担い、安全で快適な職場、学習環境の形成と、さらには地域社会との共生を目指して活動しています。このたび、スウェージロックの高圧ガス安全講習会をその一環として採り上げていただき、同センターの呼びかけで、学内から計 61 名の方に受講いただきました。

—京都大学の安全・環境への取り組みについて、簡単に教えてください。

京都大学は、2004年に国立大学法人となり、組織として大きく変化しました。法人化により、一般企業と同じような法体系の適用を受けるようになったため、労働法への準拠が必要になりました。安全科学センターでは、そうした法令に対応するため、教職員と学生を大学の構成員とし、法令に定められた教育や講習を最優先して定期的に行っています。入学時や雇入れ時の安全教育をはじめ、高圧ガス、化学物質、低温物質、放射性物質、遺伝子組み換え生物など、特定の物質を扱う構成員に対する教育も提供しています。また、異なる文化を持つ留学生への講習や、交通安全に関する講習なども行っています。

これらの取り組みは、京都大学が歩む指針として掲げる「WINDOW構想」に則し、安全で快適な職場・学びの場の形成と、地域社会との連携を目指して実施しています。

—今回、安全講習会を開催されたきっかけ・理由は何ですか？

国立七大学連携協議会として、安全衛生に関する情報を交換する場が定期的で開催され、事故事例や対策の共有を図っていますが、命にかかわりかねない高圧ガスの事故がたびたび報告されています。重大事故の発生防止に対する意識が高まっていたところ、スウェージロックから高圧ガス安全講習の提案をいただき、今回の開催に至りました。

—同講習会のプログラム構成について、どう思われましたか？また今後の開催で改善できる点がありますか？

受講者がこれまでに思いのほか意識してこなかったことを、丁寧に受講者の作業環境に即した形で紹介いただき、全体を通してインタラクティブなプログラムでした。実際に製品を作っているメーカーの担当者が講師を務めていただくと説得力があり、また、講師の技量

に加え、デモ機を使った実演や、ビデオ教材など、受講者を惹きつける工夫を随所に感じました。

今回の講習では、実際にスウェージロックの製品をよく使っている受講者が中心だったため、技術的な講習内容について、「普段使っていないことが多かったので役に立った」、「もっと早く知りたかった」などの感想が多く寄せられました。将来的に、より有意義な内容とするためには、受講者に合わせてプログラムをカスタマイズしていくのはいのではないかと考えています。スウェージロックの製品を頻繁に扱う受講者にとっては、少人数で実機を用いたトレーニングとし、逆に通常



講習会場：京都大学吉田キャンパス

は製品に直接触れる機会がない受講者には、ガス配管の一般論や事故事例などを紹介する講義を主体とした形式が考えられるのではないのでしょうか。

セミナーやトレーニングなど、スウェージロックが製品以外に提供するサービスについて、どのように捉えていますか？

どれだけ良いハードウェアを製造できても、その使用、維持、管理は別の問題だと捉えています。飛行機が良い例ですが、ハードウェアとソフトウェアを一体化して提供するビジネスモデルは、米国をはじめとする諸外国が先駆的かと思えます。良い製品を作ることはもちろん重要ですが、特に保守や適正な使用を求められる製品については、製品提供後のサービスの部分で付加価値のあるビジネスモデルにしていくことが必要だと感じます。スウェージロックはそうしたビジネスモデルを実践しており、安全管理において基礎となる考え方に則していると感じます。

講習会やトレーニングは、構成員の教育や研究活動の妨げにならない範囲とタイミングで、効率的かつ効果的なプログラムで開催することが求められます。今後も受講者のニーズに沿った講習会をスウェージロックと一緒に考え、より充実したプログラムにしていきたいと思っています。



2017年下期の受付スタート！配管基礎1日セミナー

ご案内中の7月開催も含め、2017年下期の日程が決定いたしました。9月開催以降は、「圧力レギュレーター基礎」を含めた新たなセミナー構成でお届けいたします。開催会場は、スウェージロックの東日本サービス・センター（神奈川県横浜市）と西日本サービス・センター（兵庫県西宮市）に加え、「新大阪会場」と「仙台会場」の4会場にて、計13回の開催を予定しています。詳細は、弊社ホームページ、<https://japan.swagelok.com>をご覧ください。publicrelations.sji@swagelok.comまでEメールでお問い合わせください。

「圧力レギュレーター基礎」概要

減圧レギュレーターの構造と機能を中心に、背圧レギュレーターも含めた圧力レギュレーターの基礎をご説明いたします。主要コンポーネントの機能やレギュレーターに起こりうる特性について学び、流体システムの圧力制御にて各種レギュレーターを選定する際の考慮点などを習得していただけます。



プロセス分析サンプリング・システム・トレーニング エキスパート1日コースも開催計画！！

サンプル取り出し口のデザインをメインに、座学に演習と実例を交えたエキスパート1日コースを今秋開催予定です。プロセス分析サンプリング・システムの最適化をお考えのお客さま必見の内容です。近日中にご案内いたします。ご興味・ご関心のございますお客さまは、publicrelations.sji@swagelok.comまでEメールでお問い合わせください。



JR仙台駅から徒歩3分！

「仙台開催」概要

日程

9月29日(金)

この機会をお見逃しなく！

会場

TKP仙台カンファレンスセンター
宮城県仙台市青葉区花京院1-2-3

定員

30名 最少催行人員10名
定員になり次第、締め切らせていただきます。

参加費

15,000円(昼食付き / 消費税別)

■ セミナー構成

1. 配管施工
2. バルブ・セレクション
3. チューブ・ベンディング
4. 圧力レギュレーター基礎

